

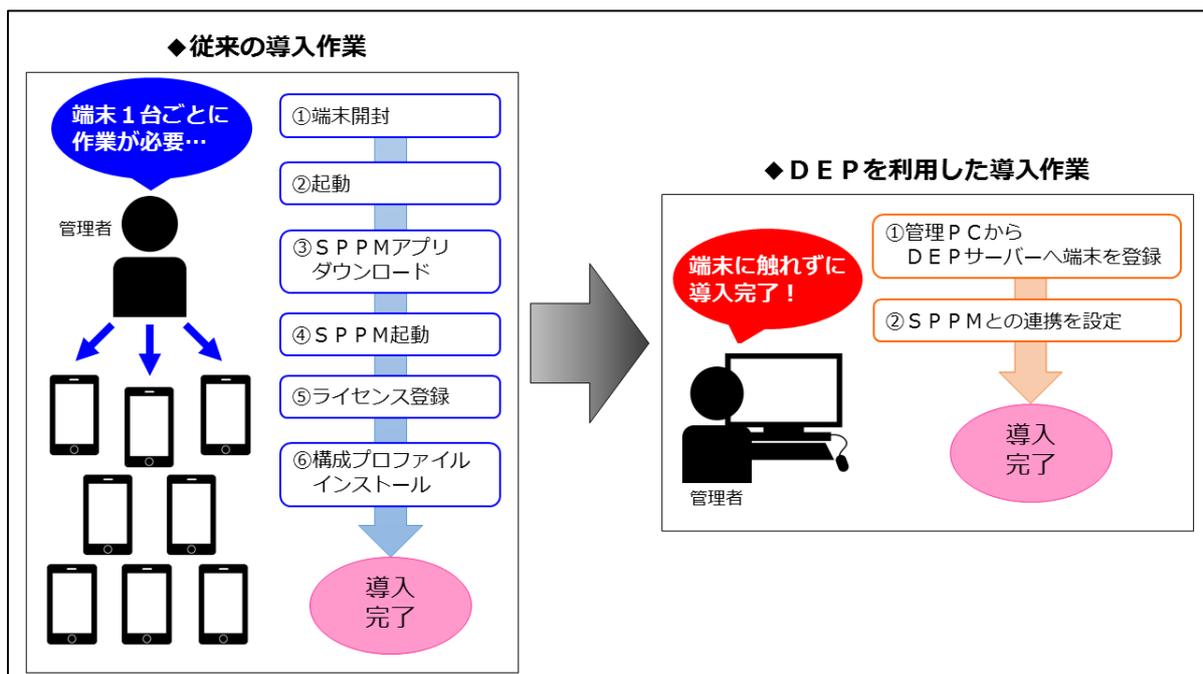
報道関係各位

端末管理システム SPPM、Apple 社の「Device Enrollment Program」に対応開始 iOS 端末の導入作業が不要に！コストの大幅削減を実現

株式会社AXSEEDが開発・提供するモバイル端末管理(MDM)システム「SPPM2.0」が、Apple 社の提供する「Device Enrollment Program」に1月末より対応致します。これにより iOS 端末を法人が導入する際にこれまで必要であった端末1台ごとの導入作業が不要となり、導入コストの大幅な削減が可能となると共に、端末ユーザによる構成プロファイルの削除を禁止できるようになります。

「Device Enrollment Program」(以下、DEP)は、iPhone や iPad などの iOS 端末に対して MDM の設定をオンライン上で行うことができ、管理者が端末に触れることなく MDM の管理下に置くことが可能となるプログラムです。「DEP」サーバーに iOS 端末を登録することで、「SPPM2.0」への登録や各端末に対する SPPM アプリのインストールなどを管理 PC からリモート作業で完了させることができます。また「DEP」を利用し設定した「SPPM2.0」の制御は、従来の方法とは異なり端末ユーザが勝手に外すことができません。

「SPPM2.0」は、2014年12月末時点での累積利用社数約2,500社、管理端末約250,000台の導入実績を持つ純国産のMDMシステムです。今回の「DEP」対応により、今後さらに iOS 端末への導入を積極的に展開して参ります。



【会社概要】

〔会社名〕 株式会社AXSEED(アクシード) <http://www.axseed.co.jp/>

〔代表者〕 代表取締役 新明 善彦

〔所在地〕 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-19 東建インターナショナルビル 8F

〔事業内容〕 ソフト開発、システム開発・構築・管理・運用、各種情報関連製品・コンテンツ販売

本リリースに関するお問合せ先

株式会社AXSEED 担当:阿部・瀧川

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp